



おひさまだより

令和7年6月号

十日町市発達支援センター

TEL025-752-7270



新年度が始まり2か月が過ぎました。こども達は新しい環境にも慣れ始め、各教室で笑い声がたくさん聞かれるようになり、意欲的に活動に参加しています。この時期、不安定な気候や寒暖差が続いていますが、体調を崩さないよう、元気に過ごしていけるといいですね。



今年度も専門スタッフによる子育て講座を開催します。おひさまを利用しているお子さんの保護者が対象です。ご家族が交流したり、子育ての悩みを話し合ったりできる場になればと考えています。大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

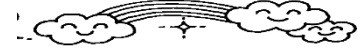
《 令和7年度 家族支援事業 年間予定 》

日 時		対 象	行事及び内容
7月9日・16日 17日・24日	14:45~15:45	年長児のご家族	保護者交流講座 第1回 「こどもの行動を捉える」
8月6日・7日 20日・21日			保護者交流講座 第2回 「上手なほめ方」
9月3日・4日 10日・11日			保護者交流講座 第3回 「効果的な指示の出し方」
未定(10月頃の予定)			子育て講座 「就学に向けての心構え」に対する講話
7月17日・11月6日 2月5日	9:30~10:00	未満児のご家族	子育て講座 「栄養講話」 講師：健康づくり推進課 管理栄養士 酒井 千恵
8月21日・10月30日			「上手なほめ方について/絵本を用いた 親子の関わりについて」 講師：保育士 高橋 祐史
10月9日・11月27日			「生活動作の獲得に向けて」 講師：作業療法士 山崎 正人
1月15日・22日			「自己肯定感を育む子育て」 講師：療育指導主事 小島 美和子
12月9日~19日 (各教室時間に実施)	各教室時間に 実施	全年齢	クリスマス会 クリスマス行事にちなんだ催しを実施
6月20日・27日 2月6日・13日	9:30~10:00	年少児のご家族	保護者交流会 「おしゃべり会」
6月17日・24日 10月21日・28日 1月27日・2月10日	14:45~15:45	年中児のご家族	

※ 各教室の時間に合わせて計画していますが、個別教室の方も都合のよい日に参加可能です。



各教室の様子を紹介します



ぽかぽか教室（未満児親子教室）

ほのぼのとした温かい雰囲気の中、好きな遊具で保護者と一緒に遊んだり、ふれあい遊びで身体をたくさん動かしています。友だちの動きを見て真似して遊ぼうとする姿も見られています。

ままごと遊びを通して、言葉のやりとりをしたり、包丁で切る・鍋にごちそうを入れてスプーンで混ぜるなど、日常生活の再現を楽しみながら、手先の力や道具の使い方を身に付けていきます。また、要求のサインや笑い声、発声や言葉が多く出るような遊びを提供し、一緒に遊ぶ中で楽しい気持ちを共有していきます。

にこにこ教室（年少児親子教室）

遊具を使った遊びを楽しみながら、全身に力が入る活動や不安定な場所で姿勢を保つ活動をし、体幹の安定性やバランス力を高めていきます。また、ままごとやピロピーズを使った遊びを取り入れ、想像力や表現力を育みながら、包丁で切る・お玉ですくう・ピロピーズの中に隠れている数字やおはじきを探すといった手先の力や道具の使い方を身に付けていきます。大人が仲介役となって「貸して」「いいよ」などの言葉のやりとりを促し、友だちと気持ちよく関わり、やりとりできる経験を増やしていきます。

わくわく教室（年中児小集団教室）

トランポリンや揺れ遊具など、自分の好きな遊びを楽しむ中で、友だちに関心を示し、大人の仲介で「いれて」「貸して」「いいよ」などのやりとりが聞かれる場面が見られています。親子のふれあい遊びや簡単な集団遊びを繰り返し行う中で、大人や友だちとの関わりややりとりを通して、人の話を聞く、指示に応じる、順番を守るといったルールも分かりやすく伝えていきます。また、つまむ、回すなどの指先の動きや、描く・切るなどの道具を使う活動も取り入れていきます。

ぐんぐん教室（年長児小集団教室）

大人の仲介で友だちと遊具を共有し、一緒に遊ぶことを楽しんだり、名前を呼んで関わろうとする様子が見られるようになってきました。リトミックやサーキット、集団遊びなどの活動を通し、指示を聞いて動く、ルールや順番を守るなどを身に付けながら友だちとの関わりを楽しんでいます。また、線引きなどの机に向かう活動は、就学へのあこがれや期待もあってか、とても意欲的に取り組んでいます。小集団の中で、人の話を静かに聞く、自分の思いや困り感を言葉にして伝える力もつけていきます。

きらきら教室（個別教室）

トランポリンや揺れ遊具を使って、身体のバランスや体幹の安定を高めていけるような活動をしたり、様々な道具や玩具を使いながら、つまむ・にぎるなどの手先の使い方も練習しています。また、数や色の理解、相手の気持ちを考えるなど、こどもたちの苦手なことを補いながら、得意なことを伸ばして自信をつけていけるように関わっています。

言葉の教室では、言葉の発達の基礎となる身体作りに加え、口や舌の体操を繰り返し行い、口周りの力をつけていきます。また、正しい音を聞き分ける練習や正しい音が理解できる課題を提供していきます。

☆ どの教室も、できたことや頑張ったことをお家の方から褒めてもらい、こどもたちが自信をつけることで、活動に対し意欲的に取り組めるようにしています。